

一般質問



自由民主党市議団
森 電子 議員



義務教育学校の 一日も早い開校を

問 義務教育学校の開校はいつを目指すのか。

答 令和8年から9年度にかけて基本構想・基本計画を策定し、その後、整備スケジュールを明らかにしていきたい。



民主・護憲クラブ
松尾 哲也 議員



三池港の利活用について

問 国際フィーダー定期航路が新規に開設されたことに対する市長の見解は。

答 官民一体となって誘致活動に取り組んだ結果、新たな海外航路が開設されたことは

問 もっと本気を見せていただきたい。松原中学校の体育館は耐震化未完了のため、文部科学省から改善指導を受けている。未耐震の体育館のまま子どもたちを学ばせ、災害時には市民を避難させるのか。

答 平成27年度に応急耐震補強を行っているが、抜本的な対策に至っていない。今回の基本構想・基本計画の中で体育館整備の検討を行う。

再発言 安全性確保のため、一日も早い開校が望まれる。スピードアップを強く求める。

喜ばしく、三池港の利用促進を一層進めたい。

中学校の部活動について

問 本市の部活動指導員、外部指導者の現状は。

答 部活動指導員は6校12名、外部指導者は6校16名。

問 部活動の地域展開に対する市の考えは。

答 持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革を目指し、部活動検討委員会で検討を進める。

どころとなる庁舎の整備を目指すとともに、市民の理解が得られるよう、事業費や規模の縮減に努めたい。

再発言 建築費を100億円以内に抑えた市民に便利な新庁舎を検討すべき。新庁舎では、1・2階にエスカレーターを設置し、1階は総合窓口、市民部、保健福祉部とし、2階フロアを含めたところで、学校の転校や子育ての手続など行い、1・2階で全ての市民サービスが実施できるというような考えを持たれたい。

浜田町ポンプ場の改築 スケジュール前倒しを

問 早急に浜田町ポンプ場の改築に取り組むべきと思うが。

答 既存施設を運用しながらの工事となり、現計画では17年度の完了を予定している。

再発言 浜田町ポンプ場は市役所なども含む本市で一番広い排水区を担っている。施設は標準耐用年数の2倍を経過し、部品調達もままならない状態。10年後とされるスケジュールの前倒しを要望する。

佐賀駐屯地に配備された V-22オスプレイについて

問 佐賀駐屯地に17機が配備されたことへの市の見解は。

答 国の責任において飛行の安全確保を最優先に万全を期していただきたい。

また、福岡県情報連絡会などを通じ適宜情報を把握する。

問 9月29日以降に夜間飛行訓練が開始されるが、市民への情報提供は。

答 現時点では、情報の掲載等については考えていない。



自由民主党市議団
光田 茂 議員



総合体育館事業を 踏まえた今後の公共施設の 整備について

問 庁舎整備基本構想は、立派にできているが、行政目線でつくられたもので、整備規模や財政的な問題から、市民理解を得にくいと思うが。

答 市としては、市民のより

小中学校屋内運動場への 輻射式空調の設置検討

問 設置に当たっては、国の補助が重要であり、補助期限もあることから、設置の早期実現が必要と考えるが。

答 国は、令和17年度までに体育館等における空調設置率を95%にする目標を掲げ、補助率のかさ上げ等の支援策を示している。市としては、空調方式、イニシャル・ランニングコスト、他市の動向などを踏まえ総合的に検討したい。